



2月のほけんだより



令和6年1月31日(水)

気温が低く乾燥した日が続いています。2月4日は、暦の上では立春で春を迎える時期とされていますが、一般的に1月下旬から2月にかけて最も寒くなると言われています。まだまだ感染症の流行する時期ですので、手洗い・うがいをしっかり行い、予防に努めましょう。

感染性胃腸炎がはやっています！

全国的に感染性胃腸炎が流行しています。主にウイルスが原因で、吐き気やおう吐、下痢、腹痛などの症状が見られ、発熱する場合があります。園でもおう吐や下痢症状のある子どもが見られています。

下痢やおう吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんと行ってください。

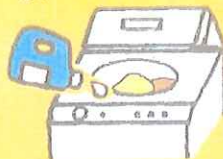
園では次亜塩素酸ナトリウム由来の消毒液を使用し、感染拡大を防げるように対応しています。

汚れた衣服は…

85℃の熱湯に1分以上浸けるか、塩素系漂白剤（色物は脱色する可能性があります）を薄めた物で消毒します。



消毒ができたなら洗濯機に入れても大丈夫です。



汚れた場所もしっかりと消毒を行いましょう。



脱臼



まずは、直接触って脱臼箇所を確認します。脱臼の場合は腫れたり、変色することはありません。肘内障の場合、ハンサイができないことが多いです。

濡れたタオルや氷のうなどで患部を冷やします。



関節に負担がかからないように包帯などで固定し、受診しましょう。痛がる場合は無理に固定する必要はありません。

肘内障

手を強く引っ張られた時に腕がだらっとする、腕が抜けた状態を言います。肘内障は時間がたつと整復しにくくなる場合があるので、早急に整形外科を受診しましょう。ただし、肘内障（ちゅうないしょう）は一度なるとくせになりやすいので急に手を強く引っ張らないよう注意が必要です。

先天性股関節脱臼

骨盤から太ももの骨の先端が脱臼する病気です。

股関節脱臼の場合のケア

- ひざを曲げて股を開いたM字形の姿勢で抱く。
- おむつは布で股おむつにするか、紙おむつなら少し大きめを使う。
- おむつ替えの時は足首を持ち上げず、お尻を持ち上げる。
- 衣服は、ゆったりと足の動きがらくにできる物を選ぶ。

